

(別紙4(2))

事業所名: 愛の家グループホーム袋井

目標達成計画

作成日: 平成 29年 9月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	2(2)	○事業所と地域とのつきあいボランティアの受け入れ等を行っているが、ホームから地域へ発信していく事が行われていない。	ホームへ足を運んで頂ける様なイベントを考えていく。	認知症サポーター養成講座をホームで開催する。 地域の方が足を運んで頂けるように、ホームの前でイベント的なものを行なっていきたい。(グラウンドに来られる子供たちや父兄の皆さんへ、無料にてお茶やお菓子の配布など)	12ヶ月
2	45 (17)	○入浴を楽しむことができる支援 現状の入浴回数が週2回であるが、入居者様の要望が確認できていない状況であり、入浴回数の増加に向けての取り組みが行われていない。	入浴回数の増加を目指していく。	全入居者様への聞き取りを行い、要望を確認する。入浴の時間帯(午前、午後、夕方)の検討。安全な入浴方法について検討する。 再度入浴剤や音楽など、入浴の楽しみ方にも検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。